

第230回運営委員会概要 令和3(2021)年12月15日(水) 18:30~19:10

◆会場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室

◆出席委員：三宮会長、高橋副会長、三井田達毅副会長、須田委員、高木委員、
竹内委員、品田委員

出席委員：7名

◆オブザーバー：原子力規制庁（渡邊所長）
資源エネルギー庁（関所長）
柏崎市（田村主事）
刈羽村（柳主事）
東京電力HD（株）（櫻井副所長、小林チーフリーダー、渡部主任）

◆事務局：（公財）柏崎原子力広報センター／竹内業務執行理事、近藤事務局長
石黒主査、松岡主事

1 次回以降定例会内容について（1月、2月、3月）

1月：第223回定例会（第2水曜）1月12日(水)

12月15日(水) 運営委員会

2月：第224回定例会（第1水曜）2月2日(水)

1月19日(水) 運営委員会

3月：第225回定例会（第1水曜）3月2日(水)

2月16日(水) 運営委員会

○第223回（1/12）の会議時間配分について

- ・前回到引き続き、会議時間を18:30~20:30（通常より30分短縮）とする。
18:30~19:20「前回定例会以降の動き」
19:20~19:30「休憩」（会議室の換気を実施）
19:30~20:30「議題」

◆1月定例会（第223回、1月12日）の内容について

議題：東京電力HDの改善措置計画報告書について（東京電力HD・原子力規制庁）

◆2月定例会（第224回、2月2日）の内容について

議題：未定

※11月運営委員会で議題案として要望のあった、内閣府主催の「地域原子力防災協議会」作業部会の現在の進捗状況について、事務局を通じ内閣府に確認した結果、「誠意をもって対応したいが、現在は説明できるタイミングにはない。今後、会の進捗状況を見ながら適当な時期に報告したい。」との回答があった。

[協議結果]

原子力規制庁から、内閣府に打診していただくこととした。

◆3月定例会（第225回、3月2日）の内容について

議題： 未定

2 委員からの質問・意見について

- ・本間委員から運営委員会への要望（別紙）について

[協議結果]

- ① 新潟県原子力災害時避難経路阻害要因調査の説明について、2月または3月に対応可能か事務局を通じ、確認する。
- ② コロナ対策を継続し、当面は18:30~20:30の会議時間を維持する。
時間配分は会長の判断で調整することとし、内容によっては延長も有り得る。

- ・宮崎委員から提出された質問について、オブザーバーから文書で回答することを確認した。

3 地域の会情報誌「視点」について

第112号（2/5）の原稿内容を確認した。

4 協議・確認事項

- 定例会資料のメールによる事前配付について

[協議結果]

現状の紙による当日配付を継続

[理由]

- ・事前に配付した日から開催当日までに、情報が変わる場合が想定される。
- ・郵送の方との公平性を確保する必要がある。
- ・当日、質問できなかった場合は、次回定例会で質問も可能。

地域の会 質問・意見書

日付：2021年12月9日

氏名：本間 保

運営委員会

に対する希望

運営委員会への希望を出させていただきます

1 県が依頼して行われた原子力災害時避難経路阻害要因調査の結果について、次回、説明を受けたうえで、十分な討論を行う時間を設けて頂きたい。

2 本会は、現在2時間の予定で会が行われているが、前半の一時間で半分以上の時間を使ってオブザーバーの説明を受けたうえで、その内容に対する質問等の時間が20分程度というのでは余りにも不十分で、実質的で内容のある話ができない。

現在コロナ対策として、時間短縮されている訳であるが、現状のような落ち着いた状態が続くのであれば、早めにこの時間を元通りに戻していただきたい。

感染が再拡大した場合にはこの限りでないと思うが、実質的な議論をするには感染防御を考えながら最低でも現状より15分程度を確保して延長すべきと思う。

終了が遅くなるのが望ましくないのであれば30分繰り上げて開始するのもひとつの選択肢になるのではないかと

ご検討をお願いします。